

株式会社特研工業への事業承継投資実行

― 山陰地方における土木工事会社への事業承継支援 ―

AJ キャピタル株式会社

<https://ajcap.co.jp/>

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO）：谷川 啓、本店：東京都千代田区）と、日本アジア投資株式会社（代表取締役社長：下村 哲朗、本社：東京都千代田区、以下「JAIC」）が共同設立したファンド運営会社である AJ キャピタル株式会社（以下「当社」）は、無限責任組合員として運営する事業承継ファンド「サクセッション 1 号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）を通じて、2022 年 12 月 26 日に、各種土木工事を手掛ける株式会社特研工業（本社：鳥取県米子市、代表取締役：谷口 博、以下「特研工業」）の事業と経営を承継いたしました。なお、今回の投資が当ファンドにとって第 8 号案件となり、本件投資をもって当ファンドにおける投資組入れを完了いたしました。

当ファンドが事業承継した特研工業は、道路工事・河川改修工事・砂防工事等の公共土木工事、公共・民間建築工事の外構工事、太陽光パネルの基礎工事、宅地造成工事等を手掛ける 1985 年創業の工事会社です。数多くの優秀な技術者を有し、防衛省、鳥取県、米子市の入札参加資格等級は A ランクを獲得しております。数十社に及ぶ協力会社ネットワークを構築しつつ複数の重機を保有し自社単独で完工できる高い施工能力を有していることから、官公庁からの信頼は厚く、鳥取県内で活動する大手ゼネコンや地場建設会社にとって重要な事業パートナーの地位を確立しております。当社は、特研工業の技術力と、高い施工能力に裏付けされた強固な取引基盤を評価し、当ファンドにより、特研工業の経営体制および営業体制を維持しつつ更なる成長を目指す承継スキームを提案し、今般の投資実行に至りました。

今回の事業承継投資により、当社では、特研工業が課題とする更なる成長に向けた内部管理体制構築および人員強化と、あおぞら銀行並びに JAIC の有する顧客基盤を活用した支援を併せて実施し、次世代への円滑な事業承継を進めてまいります。

当社は全国の地域金融機関と連携し、スモールキャップゾーンを投資ターゲットとする事業承継ファンドを運営しています。今後も、当ファンドおよび後継ファンドである「サクセッション 2 号投資事業有限責任組合」を活用して地域経済の核となる中小企業の円滑な事業承継を推進することで、地域創生や地域活性化に貢献し我が国経済の発展に寄与する所存です。

<特研工業について>

| | |
|-------|--|
| 商号 | 株式会社特研工業 |
| 所在地 | 鳥取県米子市永江501番地 |
| 代表取締役 | 谷口 博 |
| 創業・設立 | 1985年 |
| 資本金 | 21百万円 |
| 事業内容 | 道路工事、河川改修工事、砂防工事、外構工事、基礎工事、宅地造成工事、等の各種土木工事 |

<当社について>

| | |
|---------|------------------------|
| 名称 | AJ キャピタル株式会社 |
| 所在地 | 東京都千代田区九段北三丁目2番4号 |
| 代表取締役社長 | 小林 正行 |
| 設立年月日 | 2018年4月24日 |
| 資本金 | 20百万円（含む資本準備金） |
| 株主構成 | あおぞら銀行 50%、日本アジア投資 50% |

<当ファンドについて>

| | |
|------------------|--|
| ファンド名称 | サクセッション1号投資事業有限責任組合 |
| 所在地 | 東京都千代田区九段北三丁目2番4号 |
| ファンド総額 | 30億円 |
| ファンド設立日 | 2017年6月26日 |
| 無限責任組員 | AJ キャピタル株式会社 |
| 有限責任組員 (五十音順) | あおぞら銀行、愛媛銀行、きらやか銀行、東和銀行、鳥取銀行、富山銀行、 日本アジア投資、北都銀行、宮崎太陽銀行、ゆうちょ銀行、他金融法人、 F P G |
| 主な投資対象 | 日本国内の事業承継問題を抱える中小企業 |

<2号ファンドについて>

| | |
|-------------------|--|
| ファンド名称 | サクセッション2号投資事業有限責任組合 |
| 所在地 | 東京都千代田区九段北三丁目2番4号 |
| ファンド設立日 | 2022年8月16日 |
| 無限責任組合員 | AJキャピタル |
| ファンド総額 | 2,701百万円(2022年12月時点) |
| 有限責任組合員 (五十音順) | あおぞら銀行、岐阜商工信用組合、東和銀行、鳥取銀行、日本アジア投資、 ゆうちょ銀行 |
| 主な投資対象 | 日本国内の事業承継問題を抱える中小企業 |

以 上